

# FELICITY ASTON MBE

Explorer, Scientist and Author

LONDON  
SPEAKER  
BUREAU



## Topics

- Adventure
- Diversity
- Leadership
- Motivation
- Sports
- Women

フェリシティ・アストンMBEは、気候科学者、極地探検家、探検隊のリーダーであり、記録破り者でもあります。彼女は、単独で南極大陸をスキーで横断した世界で唯一の女性であり、純粋に筋力だけで南極大陸を横断した世界初の人物でもあります。世界で最も過酷な環境での20年以上の挑戦的な遠征の中で、彼女はグリーンランドの氷床を横断する初の英国女子チームを扇動し、組織し、率い、南極点までスキーをする世界最大かつ最も国際的に多様な女子チームを結成した。ヨーロッパと中東各地から集まった女性チームと一緒に北極点までスキーをしました。

フェリシティは自分の遠征を肉体的かつ精神的な旅として振り返った。彼女は、偉大な成果を達成するには、生来の優れた能力が必要ではなく、個人的な自信と精神的な回復力の構築が必要であると信じています。フェリシティは、南極を一人で横断したときに経験した深い孤独と、毎朝テントの外で極度の気候に直面し、逆境の瞬間に私たち全員が求めなければならない忍耐力を培うという個人的な闘いについて広く語ってきました。ロックダウン後、この孤立感に対処するための彼女の戦術と、社会への再統合に関する彼女の洞察は多くの人の共感を呼びました。

フェリシティの遠征は多様性の記録を繰り返し破ってきました。彼女の多様性への継続的な取り組みは、データのギャップを埋め、科学的理解を再構築し、重要なのは固定観念ではなく個人であることを示しました。

2023年、フェリシティは重要な海氷研究のための物質を収集するための2023年北極観測隊を率いることになる。彼女は地球温暖化の影響を直接目の当たりにしていますが、彼女の見通しは現実的な楽観主義の1つです。フェリシティの話は、響き渡る希望によって支えられています。「南極は過酷な場所だ。私たちはそれを生き残ることはできませんが、それでも生きています」と彼女は指摘します。

彼女は自身の遠征についての本を5冊出版しており、最新の本は2022年に出版された『Polar Exposure: An all-women's expedition to the North Pole』です。フェリシティはBBCのドキュメンタリー2本で共同プレゼンターを務めており、ナショナル ジオグラフィックなどのトップニュースメディアでも取り上げられています。 、パニティ・フェア、マリ・クレール。彼女はロンドンの王立地理学会とニューヨークのエクスペローズ クラブの両方のフェローであり、『MBE』に任命されているほか、探検への貢献に対して極地勲章を授与されています。